

会 議 録

会議名称	令和7年度第1回大空町文化財保護審議会	
開催日時	令和8年2月19日(木)	14時00分から 15時20分まで
開催場所	女満別ゲートボールセンター ITルーム	
出席者の氏名	岩原委員長、児玉副委員長、田中委員、山川委員、酒井委員、山田委員 佐伯委員、河崎委員 (欠席者1名：武田委員) 教育委員会：歌丸参事、阿部主査、松本主事	
傍聴者の数	—	
会議資料の名称	○郷土資料室 資料整備しリスト廃棄する資料の一覧 ○女満別湿生植物群落保全対策の進捗及び今後の予定 ○女満別キャンパスの活用について	
審議内容及び結果	<p>○議事内容</p> <p>議案第1号 大空町郷土資料の廃棄について 別紙資料を元に説明。 廃棄の基準としては以下の2つ。</p> <p>①明らかに損壊している。 損壊していないものを廃棄する場合は、より慎重な検討が必要。</p> <p>②良好な状態の同種のものがある。 損壊していても、同種のもので他に無い場合は廃棄せず保管すべき。 複数あるものは、程度の良いものを残し、残りは廃棄とする。</p> <p>委員 リスト自体に問題は無いと思う。 ただ、廃棄する前に一度この審議会のメンバーでもあり学芸員の武田さんに見てもらい最終判断をしてもらった方がいいのではないかと。 教委の責任になってしまうと良くない。</p>	

委員

程度が悪くても価値があるものもあるのではないか。

そこも含めて、確認してもらう必要はあると思う。

また、東藻琴で保管している資料との比較も行い、重複する資料があれば廃棄保存を考えるうえで判断材料の1つとなる。

委員

このリストで破棄となっているものは破棄していいのではないか。

保管のスペースのこともある。

委員

資料として価値のないものばかりに見える。

壊れている・程度の悪い資料は全て廃棄でいいのでは。

委員

今後、武田さんに見てもらう時間を作りそこに審議会で立合える方には立合ってもらい最終判断をしていくのはいかがか。

一同：了承。

議案第2号 女満別湿生植物群落保全対策の進捗及び今後の予定について

別紙資料を元に説明。

委員

報告書などはあるのか。

教委

検討委員会からの答申書がある。

委員

せっかくここまでまとまったので、町民に対して講演会や講座などの機会を作るのはどうだろうか。

学校教育で場が設けられたらいいのではないか。

教委

日程と予算を見て検討していく。

	<p>その他</p> <p>(1) 女満別キャンパスの活用について 資料を元に説明。 女満別研修会館建て壊しのため、郷土資料の展示保管に活用する。 武田委員にご協力いただき、作成した素案を説明。 優先的に女満別研修会館の資料から移動していく。</p> <p>委員 資料室作成に業者をいれるのか。 30年以上前に業者を入れて整備したことがあるが、今やるとなると1億円以上はかかってしまうと思う。 担当レベルではなく、町長の判断になってしまうと思うが。</p> <p>教委 業者にも話を聞いたが、金額が現実的ではなかった。 東藻琴の郷土資料室整備時には、足掛け二年の時間を要しながら、武田委員にご協力いただき完成した。 今回もご協力いただき進めていきたいと考えている。</p> <p>委員 お金がかかるので理事者の判断になるが、誰もが見たい施設になってほしい。</p> <p>(2) 大空町誕生20年記念「大空町の碑」(第2版)の発行について 情報提供 保勝会で町補助金を活用し、作成している。 年度内に完成予定で、完成後は保勝会から関係機関に送付する。</p>
--	---